

1. 次の英文を和訳せよ。

There are three ways usually discussed to reduce the amount of an activity generating negative externalities: a rule which sets an upper bound to this activity, a compulsory proportional reduction for everybody of the activity or a tax on it. Much of the analysis of the choice and the level of the instrument is normative, namely what would be the optimal policy tool to maximize social welfare. Generally speaking taxes are superior to quantitative limits because they allow individuals to optimize over the cost of paying the tax or reducing the activity and also because taxes generate revenues.

(Alesina, A.F. and F. Passarelli, 2010, Regulation versus taxation, *NBER Working Paper No. 16413*, p.2.)

2. ある閉鎖経済（輸出入がない経済）において、消費関数が

$$C=100+0.8Y+0.01B$$

ただし、C：民間最終消費支出、Y：GDP、B：政府が発行する公債残高と表されたとする。この消費関数では、公債の資産効果を反映している。投資関数が、

$$I=100-20r$$

ただし、I：民間投資（民間固定資本形成）、r：利子率（単位：％）と表され、貨幣需要関数が

$$L=0.4Y-20r+0.04B$$

ただし、L：実質貨幣需要

と表されるとする。この貨幣需要関数では、公債の資産効果を反映している。また、中央銀行は、名目貨幣供給を（ちょうど貨幣需要と等しくなるように）200だけ行ったとする。物価水準は1とする。このとき、下記の(1)～(4)について答えよ。

- (1) 政府支出 (G) を含む IS 曲線と LM 曲線の式を、「 $Y=\dots$ 」の形になるようにそれぞれ示せ（式を導出するだけでよく、図示は不要）。
- (2) 消費関数における公債の資産効果とはどのような効果か、公債残高と民間消費の関係について説明せよ。
- (3) 貨幣需要関数における公債の資産効果とはどのような効果か、公債残高と貨幣需要の関係について説明せよ。
- (4) (1)の状況で、政府支出 (G) が 50 で、公債残高 (B) が 1000 であるとき、マクロ経済において実現する均衡利子率の水準はいくらになるかを答えよ。
- (5) (1)の状況から、政府支出 (G) が 50 で、公債残高 (B) が 1100 に増加したとき、マクロ経済において実現する均衡 GDP の水準はいくらになるかを答えよ。

※注意：答案用紙には、途中の計算過程も残しておくこと（きれいに書いていなくてもよい）。正解と異なっていた場合には、計算過程の内容が重要になる。

3. 次のミクロ経済学に関する①～⑤の記述について、正しい場合は○、間違っている場合には×をつけて答えよ。また、誤っている×の記述について、その理由を簡単に答えよ。

- ① 完全競争市場では、生産者余剰の方が消費者余剰よりも大きい。
- ② ある財の限界効用がゼロとなったとき、その財は効用をもたらさない無価値なものである。
- ③ 独占企業が供給する財の市場において、需要の価格弾力性が1よりも大きいとき、独占企業の限界収入はマイナスとなる。
- ④ 技術的限界代替率（生産要素における限界代替率：等産出量曲線の傾き）に関して、技術的限界代替率逓減の法則とは、ある生産要素 X が別の生産要素 Y に代替されるにつれて、Y の限界生産性（力）が X の限界生産性よりも低下することを意味する。
- ⑤ 正常財（上級財）である財の価格が低下したとき、その財の購買力が増加したことで消費量が増える効果は、所得効果によるものである。

4. <この問題は、時間に余裕がある場合に限り解答してもよい；解答しないからといって減点にはしない>

2つの消費財（私的財）A と B があり、それを消費することにより効用を得る消費者がいたとする。財 A の消費量を x_A 、財 B の消費量を x_B として、この消費者の効用関数が

$$U(x_A, x_B) = 3 \ln(x_A) + 9 \ln(x_B)$$

と表されるとする。この消費者は 960 の所得を持っている。いま、財 A の価格が 10 で、財 B の価格が 15 であるとする。このとき、この消費者にとって各財の最適な消費量はそれぞれ何単位か答えよ。

※注意：答案用紙には、途中の計算過程も残しておくこと（きれいに書いていなくてもよい）。正解と異なっていた場合には、計算過程の内容が重要になる。